

令和元年度 学び舎ひまわり 第4講 開催報告

日 時: 令和元年 11 月 17 日 (日) 10 時 30 分 ~ 15 時 30 分

会 場: 港南区役所 601・602 会議室

受講生: 24 名

プログラム内容

自分の地域で実現させたい計画「マイプラン」。興味のあること、今地域で起こっていること、そしてこれまでの講義をふまえて作ったプランを受講生同士でブラッシュアップし、思いのこもった計画を作りました。日頃の活動についても情報交換が進み、大変有意義な時間となりました。

1 グループ 防災

氏名	マイプランタイトル
鬼塚 昭政	「おとなり場」の導入とその日常的活動
熊谷 忍	有効に活用しよう・・・みんなの町内会館 (防災避難所・町内会館の利用)
矢野 博	身体障がい者の防災訓練
藤江 宏	防災意識の向上とコミュニティーの形成
森田 彰	小さい単位で始める見守り活動



小さい単位での見守り活動、災害時の初期対応で近所の人を助けたい、障がい者の防災訓練参加、町内会館の使用等、悩んでいることは同じです。それをいかに実施していくかが大切になると思います。

(発表者: 藤江さん)

内海先生からのコメント

防災・災害対策となると、自助、共助、公助がありますが、近助というワードも出てきています。日頃から顔を合わせる人や、あいさつを交わす人での助け合いという意味です。また、災害時要援護者として、障がい者、子どもだけでなく、外国の方も取り上げられるようになってきています。

最近では、大きな単位でやる前に、小さな単位で機能させよう、という取組が多く見られます。支えあいの仕組みを作るためには、近助の力が、小さな助け合いの仕組みを作るという点で大切です。



2グループ 見守り

氏名	マイプラントイトル
中山 誠一	楽しく、豊かに！
長崎 恒夫	災害・平日時の在宅住民に対する救助、介助について！
越前 淳子	孤立させません。我が町内会の高齢者を
谷田 哲也	お散歩助け合いたい(隊)
小島 茂	地域の誰でもが憩えるコミュニティカフェ「icocca(いこっか)」の実現に向けたサポート活動
今井 ゆき	空き家対策カルテの作成



高齢化が進み、見守り活動が大切になってきます。その体制を楽しく豊かに作っていかないと良いと思います。また、隣近所に住んでいる人の顔が分からなくなっているのが、向こう三軒両隣の組織を作りたいです。防災のグループでも見守りの話が出ていたので、防災と見守りは関係が深いのだと感じました。(発表者:長崎さん)

内海先生からのコメント

防災と見守りの問題はリンクしています。災害時に互いに助け合うには、顔の見える関係が築けていることが大切です。

今まである、コミュニティカフェやラジオ体操、清掃活動等多くの方が参加する活動で顔の見える関係を築きながら、災害に強い地域を作ることが大切です。新しいことを始めるのではなく、“ついで活動”だと参加しやすくなると思います。



3グループ 地域の魅力づくり ほか

氏名	マイプランタイトル
江島 康子	地域の子どもたちを育て隊！
池上 芳子	笑顔で元気な黄金苑の町づくり
笹部 孝文	日限山小学校での連合自治会主催秋祭り開催
榊原 大輔	みんなでキレイにしま show ～共に協力しながら汗かいて得をしよう！！
入倉 かおる 白石健一郎	地域の中の身近な施設へ

町内会は楽しいと子どもに知ってもらえるようなイベントを実施していきたいです。そこに大人も参加してもらうことで協力者になってもらえると思います。幅広い世代の方々や企業にも関わってもらい、交流できる楽しい行事を開催したいです。(発表者:江島さん)



内海先生からのコメント

祭りは、地域の活性化に利用されます。立場を超えて、誰もが参加できる場です。まちが出来上がってきていても、つながりはまだまだ地域の中では希薄です。つながり作りのために、魅力づくりは活用されます。「子ども達のために」というキーワードを入れると取り組みやすくなります。



4グループ 担い手確保

氏名	マイプランタイトル
柿沼 恵子	ボランティアと共に企画、立案を ボランティア定着に向けて
高松 耕平	残暑の地域親子プールとバーベキュー
中島 貴博	男のセカンドライフ小学校の設立 ～地域への第1歩～
平野 千景	買い物で会いましょう！！ ～買い物支援と居場所の開催～

企画段階から、中学生や高校生のような若手に加わってもらい、リーダーを育てていきたいと思います。また、趣味を通じて地域活動の第一歩を踏み出してもらいたいです。
(発表者:高松さん)



内海先生からのコメント

最近の人集めは、興味関心がある人を集めて、具体的なことを提示するという方法となってきました。

楽しく参加できる、多世代交流になる、子どもと一緒に活動できる等、活動のテーマや目的に興味関心がある人が集まりやすいよう、いかに具体的に提示できるかが大切になると思います。



5グループ 担い手確保

氏名	マイプランタイトル
二見 美和子	「ふるさと野庭」私でも出来る、次世代担い手
山口 茂樹	増改築後の自治会館 100%活用策プラン
長岡 将史	夏祭りのスタッフ大集合！ ～ふるさとの行事を継承し、担い手づくりに繋げる～
齋藤 紀子	困ったときはお互い様 ～現役世代の地域デビューを支援しよう～

地域活動に参加していない方は地域の目が届かず埋もれてしまうので、どのようにしたら参加してもらえるかを考えたいです。そのためには、まずは自分が参加してみようと思います。SNSを活用したり、PTAに協力してもらったり、プロフェッショナルに入ってもらったりと、楽しく負担にならない地域活動ができるようになると良いです。(発表者:二見さん)



内海先生からのコメント

地域は人材の宝庫で様々な人がいます。うまく発掘することができると、自分の興味関心のあることなので、協力してもらうことができます。それをセッティングするのが地域です。男性に担い手になってもらうには、呼びかける時に工夫をするといいでしょう。「歴史談義」として、人が集まった例があります。誰に担い手になってもらいたいかによって、テーマ設定が変わってきます。



学びのまとめ 集計結果

回答数 22 件 / 回収率 92%

満足	やや満足	やや不満	不満
16	6	0	0
73%	27%	0%	0%

【受講生の主な意見】

- ・みなさまのプランが素晴らしく説得力のあるもので参考になった。
- ・自分では思いつかなかったアイデアをいただくことができ、みんなで考えることの大切さを感じた。
- ・他の地域の取組などを教えていただき、大変参考になった。
- ・課題に感じていることは共通だと思った。
- ・地域をより良くしたいと思っていることを直接聞けて良かった。

